

11月19日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,045.6	50.060	1,548.0	1,412.5
High	4,083.7	51.035	1,561.0	1,427.0
Low	3,997.4	49.115	1,514.2	1,379.0
Settlement	4,066.5	50.521	1,555.2	1,423.7
Change	-8.0	-0.190	-0.5	5.4
EFP	\$0.00	\$2.00	- \$0.20	- \$0.15
			\$5.00	\$13.00
			\$0.00	\$17.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,110.65	4,126.95
Silver	52.200	-
Platinum	1,562.00	1,557.00
Palladium	1,423.00	1,408.00

コメント
Precious Metal

金：横ばい、銀：横ばい、プラチナ：横ばい、パラジウム：小幅下落

米政府閉鎖の影響で遅れていた経済指標の発表再開を控えて、市場では様子見姿勢が強まり、貴金属は方向感に欠ける展開となった。米国時間、BLSが10月雇用統計を発表しない方針を示したことで、12月FOMCでの利下げ観測が後退。さらにFOMC議事要旨では「多くの」当局者が年内利下げに否定的な姿勢を示していたことが伝わり、金利据え置き観測が強まった。これを受けて米債利回りは上昇、ドル指数も日中高値を更新し、リスク資産は上値の重い展開となった。株式市場ではエヌビディアの決算前を意識した神経質な値動きも重なり、強弱入り混じる相場環境の中でセンチメントは慎重姿勢に傾いた。貴金属相場は、政府機関再開に伴う経済指標の集中発表を前にポジション軽量化の動きが優勢となり、金を中心伸び悩んだ。一時は米株安を背景に金が買われる場面もあったが、ドル高が重となり上げ幅を縮小した。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

ドル円は3日続伸。日銀の早期利上げ観測が後退したほか、日本の財政悪化懸念を背景にアジア時間から円売りが優勢となった。NY市場に入ると、ドル買いが活発化し、取引終盤にかけては一時157.18円と1月15日以来およそ10カ月ぶりの高値を更新した。ユーロドルは4日続落。10月米雇用統計の発表中止やFOMC議事要旨で年内の利下げに否定的なスタンスが明らかになると、米利下げ観測が後退し全般ドル買いが優勢となった。

ドル円：157.16 ユーロドル：1.1538

11月17日 週の経済指標一覧

	11/17 (月)	11/18 (火)	11/19 (水)	11/20 (木)	11/21 (金)
USA		アメリカ・鉱工業生産指数 10月 [前月比]		アメリカ・FOMC議事録 10月	アメリカ・中古住宅販売件数 10月
	前	予	前 - 予	前 - 予	前 - 予
		アメリカ・鉱工業生産指数 10月 [設備稼働率]		アメリカ・雇用統計 10月 [非農業部門雇用者数・前月比]	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・連邦儲) 11月 [製造業PMI・連邦儲]
	前	予	前 - 予	前 - 予	前 2.2万人 予 5.0万人
				アメリカ・雇用統計 09月 [失業率]	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・連邦儲) 11月 [非製造業PMI・連邦儲]
	前	予	前 予	前 4.3% 予 4.3%	前 54.8 予 -
Asia				アメリカ・フィラデルフィア連銀景況指数 11月	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・連邦儲) 11月 [コンポジットPMI・連邦儲]
	前	予	前 予	前 -12.8 予 -1.5	前 54.6 予 -
	前	予	前 予	前 予	前 予
Europe			インドネシア・インドネシア銀行7日物リバースレポ 11月		
	前	予	前 予	前 4.75% 予 4.75%	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予

Source: みんなの

COMEX/NYMEX 投機的建玉

米政府閉鎖の影響により情報公開無

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。